

# プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバーのためのプロジェクトマネジメント～

## オンライン開催のご案内

今般、協会主催にて表題研修をオンラインにて開催いたします。

本講座では、プロジェクトを成功に導くために、PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手PMが直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を2日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

是非、若手エンジニアのステップアップにもご活用ください。

### 記

- ◆ 研修名：プロジェクトマネジメント研修【初級】
- ◆ 対象：Zoom（カメラ必須）、OneDriveを併用した研修に参加できる方で、
  - ・システム開発プロジェクトに携わる方。
  - ・プロジェクトマネジメントの基礎固めをしたい方。 など（ITベンダー、一般企業の情報システム部門の方。MISA会員/非会員は不問）
- ◆ 日時：2022年10月26日（水）・11月9日（水） 9：30～17：30（7時間×2日間）
- ◆ 実施方法：ZOOMによるオンライン形式。
- ◆ 受講料：MISA正会員：31,900円/MISA賛助会員および特別会員：38,500円/  
一般：44,000円（いずれも消費税10%・テキスト代込み）  
※申込締切後、MISA事務局より参加費用振込みのご案内を致しますので、  
案内に従って指定口座へお振込みください。
- ◆ 申込先：Web申込フォーム、または申込書をE-mailまたはFAXでお送りください。  
Web申込：<https://www.misa.or.jp/pm2022>  
MISA事務局 E-mail：misa@misa.or.jp FAX：022-217-3055
- ◆ 定員：15名 ◆ 申込締切：10月11日（火）
- ◆ 問合せ先：MISA人財委員会・育成G研修担当
  - （株）アイテック 徳  
E-mail：takuma\_toku@itec.co.jp TEL：03-6878-8450
  - （公財）仙台市産業振興事業団 及川  
E-mail：kouji\_oikawa@siip.city.sendai.jp TEL：022-724-1125

## <オンライン開催にあたっての注意点・お願い>

### 1. ご用意いただくもの

- PC (Web カメラ必須)・イヤホンマイク等、受講に必要な機材。  
複数ディスプレイ環境が便利です
- 安定したインターネット回線 (通信料含む)。
- 使用予定ツール : ZOOM (チャット含む)、OneDrive、Office ソフト。  
ブラウザ版でもかまいません。
- 当初の予定を変更し、Slack は使用しないこととなりました。(8/30 追記)

### 2. 受講場所

- 自社・自宅など、指定はございません。
- 自社会議室などに集まって受講される場合でも、各人が ZOOM 接続してください。
- ヘッドセット等を使用しても近くの方の音声を拾ってしまう場合がございますので、  
ご注意ください。

### 3. ZOOM について

- 画面共有 (講師・受講者双方) のほか、ブレイクアウトセッションを使用します。
- 研修の質を高めるため、カメラは必須といたします。(休憩時、一時離席時を除く)
- チャットを使用する場合がございます。

### 4. 受講者メールアドレス、OneDrive について (8/30 修正)

- 事前および当日講義中の連絡、研修資料の事前配布、演習中のファイル共有などに使用します。
- 研修前日までに、事前連絡および OneDrive のリンクを受講者あてにメール送信します。

(参考) ZOOM 接続要件 (ZOOM ヘルプセンター)

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>

MISA (一般社団法人宮城県情報サービス産業協会)

**プロジェクトマネジメント研修【初級】**

～プロジェクトメンバのためのプロジェクトマネジメント～

## カリキュラム

本講座では、プロジェクトを成功に導く PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手 PM が直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を2日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

日 程	2022年10月26日(水)・11月9日(水) 2日間 9:30～17:30
対 象	Zoom(カメラ必須)、OneDriveを併用した研修に参加できる方で、 ・システム開発プロジェクトに携わる方。 ・プロジェクトマネジメントの基礎固めをしたい方。 ※ITベンダー、一般企業の情報システム部門の方。MISA会員/非会員は問いません。
前提知識	・特になし
効 果	1. PMBOK®の基本を習得することで、プロジェクトマネジメント・スキルが向上する。 2. プロジェクトマネジメントの経験を共有し、マネジメントすることのメリットを理解する。技術者チームとしてパフォーマンスを発揮するために必要なマネジメントに対する意欲が向上する。 3. マネジメント的側面だけではなく、ビジネス的側面や人間関係の側面を考慮した構成であるため、多面的な意識を持ってチームをマネジメントできるようになる。 4. 行動宣言を作成し、研修での「気づき」や今後に生かす「学び」をまとめ、個人の育成計画へ反映し、フォローや振り返りに活用する。
カリキュラム (1日目)	<p>◎オリエンテーション</p> <p>1. ITプロジェクトの特徴 ・ITプロジェクトの定義と特徴</p> <p>2. ITプロジェクトのマネジメント体系 ・原理・原則とパフォーマンス領域(第7版) ・知識エリアとプロセス体系(第6版)</p> <p>3. プロジェクトの立ち上げ ・立ち上げプロセス群 ・【演習】プロジェクト憲章作成 ・【演習】プロジェクト企画代替案</p> <p>4. プロジェクトの計画 ・計画プロセス群 ・【演習】WBSの定義 ・【演習】開発期間、要員数、人件費の見積り</p>

※裏面に続く

<p>カリキュラム (2日目)</p>	<p>◎前日の振り返り</p> <p><b>4. プロジェクトの計画 (続き)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【演習】 所要期間の算定</li> <li>・【演習】 コスト・ベースラインの定義</li> </ul> <p><b>5. プロジェクトの監視とコントロール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行、監視・コントロールプロセス群</li> <li>・実績データの集約法、計画との予実対比、差異分析、進捗率、遅延に対する解決策</li> <li>・【演習】 EVM によるプロジェクト評価</li> <li>・【演習】 テスト・レビュー</li> </ul> <p><b>6. プロジェクトの終結</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終結プロセス群</li> </ul> <p>◎まとめと行動宣言</p> <p>※カリキュラムは、受講者の状況等を踏まえて改編する場合がございます。</p>
-------------------------	---

◆ 講師プロフィール

## 渡辺 敏之 (わたなべ としゆき)

株式会社アイテック

<https://www.itec.co.jp/>

東芝にてプロジェクト・マネジャー業務に 24 年間従事。コンサルタント会社の PMO 担当ディレクターを経て、2007 年より IT 系の人材育成部門にて人材育成に従事(センター長)。2017 年より研修講師。

米国 PMI 日本支部にてポートフォリオ/プログラム研究会の副代表、PM タレントコンピテンシー研究会の副代表、標準推進委員会メンバー、日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)PM 研究会・研修部会メンバーとしても活躍中。

- ・技術士 (情報工学部門)
- ・米国 PMI 認定 PMP
- ・情報処理技術者試験プロジェクトマネージャ
- ・情報処理技術者試験システム監査
- ・情報処理技術者試験システムアナリスト
- ・日本プロジェクトマネジメント協会認定 PMS、PMR

■著作

- ・共訳：PMI プログラムマネジメント標準 第 2 版、第 3 版
- ・共訳：PMI プロジェクト・マネジャー・コンピテンシー開発フレームワーク 第 3 版  
(翻訳中) PMI ポートフォリオマネジメント標準 第 4 版
- ・共著：PMI 日本支部 タレント・トライアングル 評言社

## 申 込 書

### プロジェクトマネジメント研修【初級】

開催日： 2022年10月26日（水）・11月9日（水）

#### ①窓口担当者情報（請求書送付先）

会社名			
郵便番号		住所	
所属・役職			
氏名		フリガナ	
電話番号			
E-mail			
(特記事項、要望など)			

#### ②参加者情報

No	氏 名	所属・役職	社会人 経験年数	E-mail
1	(フリガナ)		年	
2	(フリガナ)		年	
3	(フリガナ)		年	

#### <注意事項>

- ・ 4名以上のお申込みの際は、恐れ入りますが申込書をコピーしてご入力ください。
- ・ 参加者メールアドレスについて：受講にあたっての事前連絡は、参加者あてに直接メールいたしますので、正確にご入力ください。また、当日の緊急連絡に使用される場合がございます。
- ・ 請求書送付の宛先・住所が申込担当者と異なる場合は特記事項・要望欄にてお知らせください。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修受講以外の目的に使用することはありません。

送信先：MISA 事務局 TEL. 022-217-3023 Fax. 022-217-3055 E-mail. [misa@misa.or.jp](mailto:misa@misa.or.jp)